

受験生の方へ

入学試験における新型コロナウイルス感染症の予防対策について

慶應義塾大学看護医療学部

9月5日（土）の入学試験は、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、以下の点に十分留意しながら実施します。受験生のみなさまにおかれましては、感染症予防と体調管理に努め、受験に臨んでください。

なお、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ等）に罹患し治癒していない場合、他の受験生や試験監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。また、家族など同居者が新型コロナウイルス感染症と診断され、自宅待機されている場合も、受験をご遠慮願います。（ご相談ください。）

1. 受験生は当日朝に必ず検温を行ってください。発熱が確認された場合には、受験をご遠慮ください。試験当日は試験会場入口にて検温を行いますのでご協力ください。発熱等の症状が見られる場合には、受験をご遠慮いただくことになります。ただし、発熱の原因が感染症以外であることが明らかな場合には、主治医の意見書等、あらかじめその旨がわかるもののご提示をお願いいたします。

2. 試験会場入口に備え付けてあるアルコール消毒液の利用と手洗いによって、手指の消毒にご協力ください。

3. マスクは常に着用してください。ただし、写真照合の際は、試験監督者の指示に従って、マスクの取り外しにご協力をお願いいたします。希望があれば手袋の着用は認めます。試験監督者もマスクを着用致します。

4. 午前中の小論文試験会場では、受験者同士の社会的距離が保たれるよう座席を配置致します。

5. 休憩時間は試験会場の外に出ることはご遠慮ください。

6. 昼食は各自でご用意ください。試験会場内の食堂は閉まっているため利用できません。昼食はひとりで摂るようにしてください。

7. 試験当日、体調がすぐれない場合は速やかに試験監督者にお知らせください。

以上